



触れる手は、相手にメッセージを伝えています



ユマニチュードの基本技術 4つの柱

見る

触れる

話す

立つ

決してつかまえないことが重要です。広い面積で下から支えます。しっかりと、ゆっくり触れ、相手に安心を与えましょう。

EVENT CALENDAR 2023

ご案内

市民・家族のための
ユマニチュード認定
サポーター講座

マニチュードを学ぶための
新たな講座が開講しました！
(お申込みは1週間前まで)

準備講座

養成講座

詳細はこちら



ユマニチュード
キャラバン開催中
(参加無料)

交流会を主催下さる
個人・団体を募集しています！

○△… 予約可能
× … 予約不可

(2023年9月8日時点)

参加人数上限：100名
キャラバン詳細・開催予約
はこちら



10

October

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

11

November

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	*	*

12

December

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

● 学会メール配信日 ◇ 準備講座開講日 ◆ 養成講座開講日

TOPICS

ユマニチュード ブロンズ認証事業所のご紹介



株式会社不二ビルサービス グループホーム ふじの家瀬野

広島県広島市安芸区瀬野 5 丁目 3 番 7 号
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）／定員 27 名

広島市の郊外にあるグループホームふじの家瀬野は、「安心・安全・快適な癒しの空間創り」の理念のもと、「自分自身が入居したい、家族を入居させたい」というコンセプトのグループホームです。

ふじの家瀬野の特長は、チームワークの良さ。職員それぞれが入居者を尊重し、良いケアとは何かを考え、意見を出し合うとともに、個々にばらばらだったケアのやり方を、認証への取り組みを通して客観的に見ることで、同じ方向を向くことができるようになったといいます。認証を取得することが目的ではなく、入居者のために「良いケア、良い生活の場」を実現すること。そのための認証取得への取組であるということを忘れず、毎日たくさんの笑顔とともに、ポジティブにユマニチュードケアに取り組んでいます。



医療法人社団 東山会 調布東山病院 5階・6階病棟

東京都調布市小島町 2 丁目 32 番 17 号
病院／定員 83 床

調布東山病院は、「ここで出会う人たちが『よい人生だった』と言えるように、その人の人生に関わり、地域にとって価値ある組織であり続ける」ことを目指し、全国でも早い段階からユマニチュードに取り組み続けてきた病院です。

調布東山病院の特長は、仲間づくり。大きな組織での認証への取り組みにおいて直面したのは、毎日の習慣を変えることの難しさでした。そこで、職員に毎日、ユマニチュードを通じた良いケアについて伝え続け、お互いの理解を深め、仲間を増やしていきました。看護部だけでなく多職種一丸となり、多くの人を巻き込みながら、ユマニチュードの哲学や精神が日常に定着した組織風土づくりに挑み続けています。

